

2012年 2月号  
通巻 120号

発行所  
岩手県盛岡市中央通3丁目8-16  
電話019-651-0810  
FAX019-653-1057  
岩手県同胞生活相談総合センター

# 하나



盛岡支部新春講演会(1/6)

毎月25日発行 0円 同胞生活情報誌 ハナ korea-iwate@ictnet.ne.jp

## 2012年 新春講演会・新年会、各支部で開催

■1月24日、2012年「県南支部新春講演会・新年会」が北上市で開催された。

講演会ではまず、ビデオが上映され昨年末、金正日総書記が急逝され、深い悲しみのなか新年を迎えたが、人民の幸福と祖国の統一と繁栄のため生涯を捧げ殉職された総書記の遺訓を掲げ、金日成主席生誕100周年の今年を必ず輝かしい年にする祖国の人々の決意と躍進する経済状況を見た。

講演で本部の崔委員長は総書記の偉大な業績と祖国の現況、今年の展望を語った。

新年会で車鴻支部委員長が挨拶し、東日本大震災で被災した同胞支援のため尽力した県南の同胞と全国からの温かい支援に謝意を述べた。また、継続して被災同胞支援のための協力と歴史的な今年をいい年にするため支部の活動により一層の協力を求めた。新年会では各機関の代表の挨拶があった。

■1月27日、「東部支部新年会」が釜石市で行われた。東日本大震災後、支部同胞が一堂に会したのはこれがはじめてだ。崔本部委員長が試練を乗り越えがんばっている被災同胞を激励し、共に手を携えてこれからも一歩ずつ進もうと挨拶。ほとんどが仮設住まいだが生活再建へ向け奮闘している。互いの近況を確認しながらわずかな時間ではあったが和やかなひと時を過ごした。

■「盛岡支部新春講演会・新年会」は1月17日に行われた。講演会と新年会に集まった同胞たちは大変だった昨年を振り返り今年はずばい年にしようと歴史的な今年に希望と期待を込めて語り合い、いい時間をすごした。



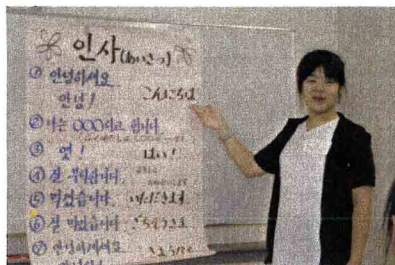
## 崔慧瑛さん、李貴海さん入選

第34回在日朝鮮学生「コッソニイ」作文コンクールで崔慧瑛（東京朝高2年、写真右上）さんが高級部作文部門で1位、李貴海（茨城朝高3年、写真右下・中央）さんが高級部詩部門で3位に入選した。（朝鮮新報1月11日号4面に記載）

慧瑛さんの作品は朝鮮新報ウェブ版で「被災地域で目の当たりにした同胞の絆と組織の力、その担い手として役立ちたいと願う朝高生の心情を綴った「心」（東京中高、高2、崔慧瑛）が高い評価を得た。」と講評された。

貴海さんの作品は「我が家の慶事」と題して5人兄妹の末っ子でウリハッキョでの最後の運動会で5人の子供をみな寄宿舎に送り民族教育を受けさせてくれたアボジへの感謝と慰労の気持ちを表した作品。

崔慧瑛さん、李貴海さん受賞おめでとう！



## いもじも掲示板

### ■2012年「朝・日交流会」

日時：2月9日（木）15：00～

会場：労働福祉会館

① 講演会 15：00～

講師：金明守（商工連副理事長）

② 交流会 17：00～

会費：3,000円

締切：2月6日（月）担当 - 姜

### ■『県南地域確定申告サポート』

日時：2月17日（金）10：00～

会場：北上市生涯学習センター 小会議室

### ■東北朝鮮初中 「ウリソリフェスタ」

日時：2月18日（土）11：00～

場所：同校 食堂

### ■茨城朝高 卒業式

日時：3月3日（土）10：00～

場所：同校 体育館

※李貴海（前沢）さんの高校卒業式です。

※2月5日（日）午前8：00～8：25 NHK（総合）テレビ番組「被災地からの声」に大槌・河元一さんの仮設店舗が紹介されます。

## ドクター カンの 健康講座



### 第109回 『骨粗鬆症と薬』

骨粗鬆症とは「骨量」が減少して骨の中身がスカスカ状態になり骨折が起こりやすくなる病気です。

骨も新陳代謝で骨吸収骨形成を繰り返しバランスをとっていますが骨と粗しょう症では骨吸収が骨形成を上回るために起こります。骨吸収を抑える女性ホルモンが閉経によって分泌が急激に減るため女性が圧倒的に多いことも皆さんすでに承知です。

女性の骨量は20歳で最大に達し閉経後急激に減りますが若いころの骨量が多い人は高齢になってもやはり多いので若いころに骨量を増やすことが大切です。体重とは密接に関係します。体重が軽い人は骨量が少なく早く骨粗鬆症が発症します。

それにタバコ、アルコール、運動不足、ステロイド薬、関節リウマチや糖尿病、親が骨粗しょう症で大腿骨を骨折した場合、閉経後の女性、50歳以上の男性は要注意です。

治療薬に新しい薬が登場しました。

以前からのクスリは骨吸収抑制薬やビタミンDが主力でしたが効果が弱く1年で数パーセントの骨量増加で骨形成を促進し骨量を増やす薬が期待されていました。

自分で毎日ごく少量注射をするペン型の自己注射ですがなんと骨量を1年に10パーセント以上も増加させますので重症の患者さんに使用されます。

ところで副作用の話ですが以前からしようされているビスホスホネートではまれに「顎の骨の壊死」です。この副作用は抜歯やインプラントなど歯の治療中に起こりやすく治療に難渋しますのでビスホスホネートを服用している骨粗しょう症の人は歯の治療の際にはよく相談する必要があります。

インフルエンザが増えてきました。

なんとか予防しましょう。

今年は少しでもよい年でありますように。

（協力：幸クリニック院長 姜幸一先生）

## 被災地だより-沿岸部の被災同胞の近況

—大槌—

■河元一さん：仮設生活、昨年12月仮設店舗開店

■柳政国さん：遠野でみなし仮設生活

—釜石—

■咸民さん：みなし仮設生活、

■朴克己さん：昨年12月、店舗再開

■申永秋さん：仮設生活

■金村英男さん：仮設入居（中妻町多目的グラウンド）

■文春行さん：盛岡でみなし仮設生活、

■姜秀民さん：仮設入居（中妻町多目的グラウンド）

—大船渡—

■朴東出さん：昨年9月、店舗再開

■高浩映さん：昨年12月末、店舗再開

■張教男さん：大船渡で仮設店舗開設、昨年12月

■張英敏さん：昨年8月、東京へ移転、就職

■李守根さん：自宅で長女家族と同居

■李参一さん：昨年8月、東京へ移転、開業

■佐藤道夫さん：事業再開